

秋田県立図書館の学校支援

秋田県立図書館 図書資料班
班長 福田 真悦



秋田県マスコット スギッチ

本日の内容

- 1 秋田県における子どもの読書環境の課題
- 2 秋田県における子どもの読書推進
- 3 秋田県立図書館の学校図書館支援(県立学校)
- 4 秋田県立図書館の学校図書館支援(小中学校)
- 5 秋田県内の公共図書館・学校図書館の連携
- 6 成果と課題

1 秋田県における子どもの読書環境の課題

- 公共図書館・学校図書館の整備（人、資料、環境）
- 読書が好きな子どもは多いが、学校図書館を活用した授業の実施率は全国平均より低い
- 公共図書館から学校図書館へ資料の貸出等の支援は進展しているが、学校図書館担当教職員との連絡会などの人的交流は少ない



**学校図書館の活性化のために、
公共図書館ができることは？**

2 秋田県における子どもの読書推進

H13 子どもの読書活動の推進に関する法律(国)

H15～19 第1次県民の読書活動推進計画(県教委)

H20～24 第2次県民の読書活動推進計画(県教委)

学校図書館の環境整備 子ども読書夢プラン事業

小中学校図書館支援(市町村図書館経由)

H22 秋田県民の読書活動の推進に関する条例
(議員立法)

H23～27 秋田県読書活動推進基本計画(県)

H28～32 第2次秋田県読書活動推進基本計画(県)

3 秋田県立図書館の学校図書館支援(県立学校)

H19～「元気アップL340事業」

- ・団体貸出、セット貸出

(H27 51テーマ 171セット 6,490冊)

- ・訪問相談
- ・研修会開催(学校図書館担当教職員、生徒)
- ・図書館報コンクールの審査協力・県立図書館
での展示







●訪問相談

- ・学校の要望に応じて県立図書館の司書が訪問
- ・平成27年度 5校

新校舎建設時の学校図書館の整備について

- ・電話、メールによる相談にも対応

書庫内環境の整備

学校統合時の資料整備 等

●研修会開催（学校図書館担当教職員、生徒）

- 夏季休業中に県立図書館で実施

委員会活動の紹介、資料展示、読み聞かせ、ブックトーク

改善プラン立案ワークショップ、チラシ・ポスターの作成

情報交換

- 学校に出向いての研修会

図書館の基礎、読み聞かせ、ビフォー・アフター



テーマ

A: "山の日"ができた!!
～未知なる景色を見に行こう～

B: 夏の愉しみ
～本で涼もう～

C: 私たちのビブリオバトル

D: 地元の祭り特集
～夏編～

E: 10代によんでほしい!
～青春～

F: 祭
～本から始まる思い出作り～



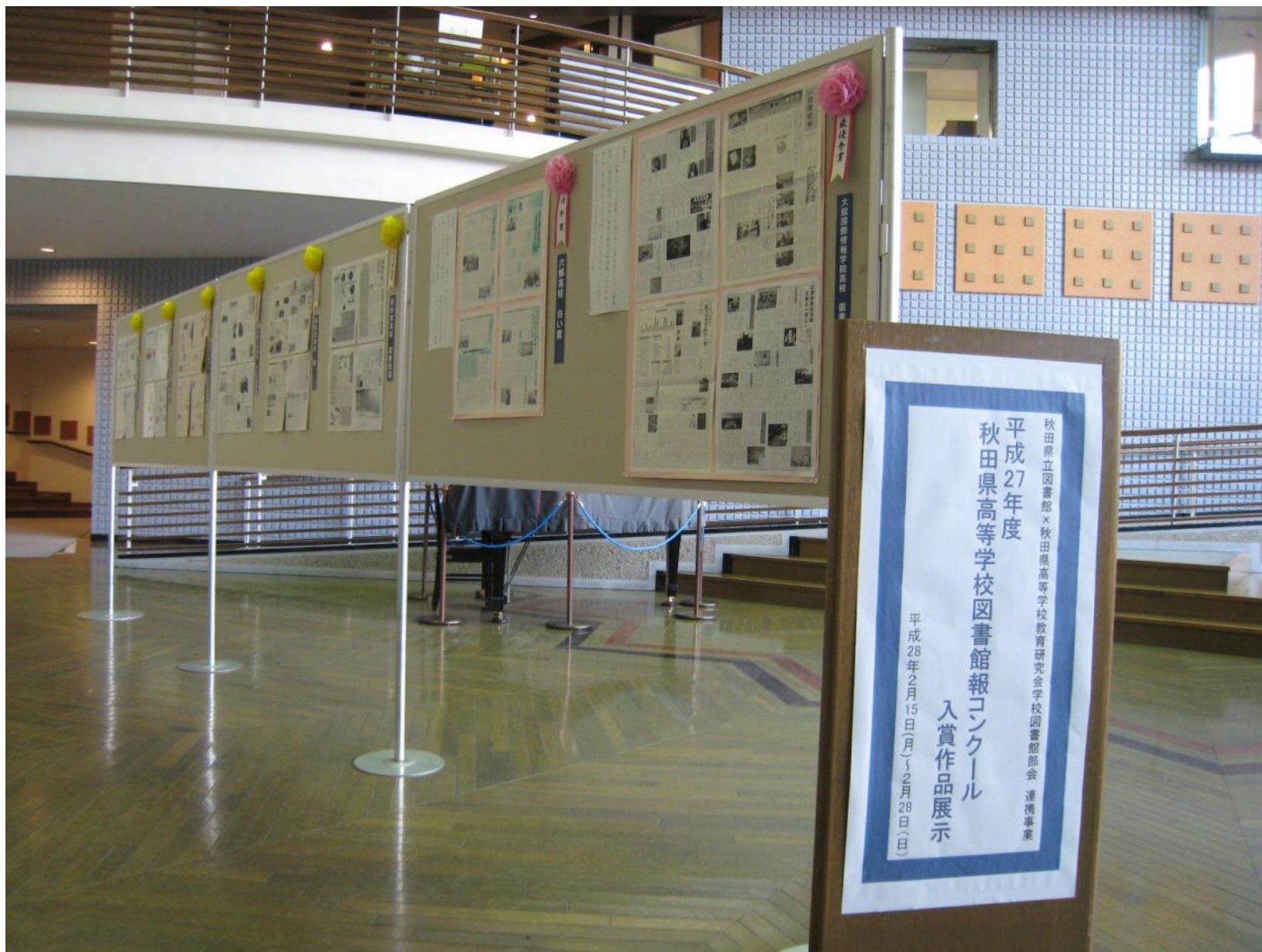












秋田県立図書館×秋田県高等学校教育研究会学校図書館部会 連携事業
平成27年度
秋田県高等学校図書館報コンクール
入賞作品展示
平成28年2月15日(月)～2月28日(日)



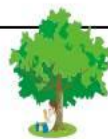
4 秋田県立図書館の学校図書館支援(小中学校)

- ・H20～ 第2次計画により学校図書館支援をさらに強化
- ・H21～ 学校図書館活性化のための研修会
- ・H22～ 連携マニュアルの配布
- ・H23～ 学校支援講座(教員向け)
- ・H24～ 「打って出る司書」事業(支援機会の拡大)
- ・H27～ 「打って出る図書館」事業(支援機会の拡大)

(1) 学校図書館活性化のための研修会(H21～)

- ・主 催 市町村立図書館(県立図書館がサポート)
- ・ねらい 学校図書館職員の資質向上
職員同士の交流の場づくり
市町村図書館と学校図書館の接点
- ・内 容 展示のワークショップ
ビフォー・アフター
活性化のための施策づくり 等
↓
ライブラリー＋1研修として実施

学校図書館



“活性化”をお手伝い。

今、学校における子ども読書活動の推進が求められています

県立図書館「打って出る司書」が、市町村図書館・公民館図書室を通して、学校図書館の活性化のために、様々なサポートを行います。

研修メニュー

1 学校図書館をリフレッシュ

- ・学校図書館の資料を活用する展示のワークショップ
- ・学校図書館改善のための「ビフォー・アフター」ワークショップ
短時間、無予算で学校図書館をリフォームします。



図書展示ワークショップの様子

2 学校図書館の活性化のために

- ・学校図書館の施策づくりを学ぶワークショップ
- ・講義：テーマ例「これからの学校図書館」



ビフォー・アフターの様子

3 学校図書館の資料の選定や受入

- ・図書の基本的な選定や受入の仕方を学ぶワークショップ
- ・講義：テーマ例「児童書の選定や受入の仕方を学ぶ」

4 その他

- ・特別貸出 1校50冊まで1か月間貸出します。
- ・「子ども読書支援センター」児童書セットの貸出
児童書をテーマ別にセット化し、貸出します。
詳しくは秋田県立図書館ホームページの「子ども読書支援センター」をご覧ください。
- ・総合教育センター「学校支援講座」の「学校図書館の活性化のポイントと技法」も利用できます。



研修会の様子

■詳細は、お近くの市町村図書館・公民館図書室又は県立図書館にお問い合わせください。
〒010-0952 秋田市山王新町14-31 秋田県立図書館企画・広報班 018-866-8400

(2) 連携マニュアルの配布(H22～)

- ・正式名称:「学校図書館と公立図書館等連携マニュアル」

- ・県内の公立図書館・公民館図書室に配布

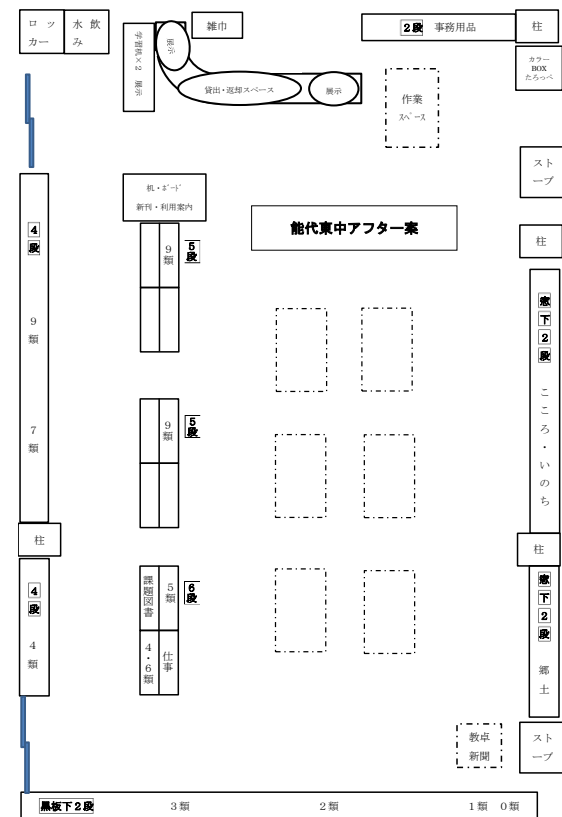
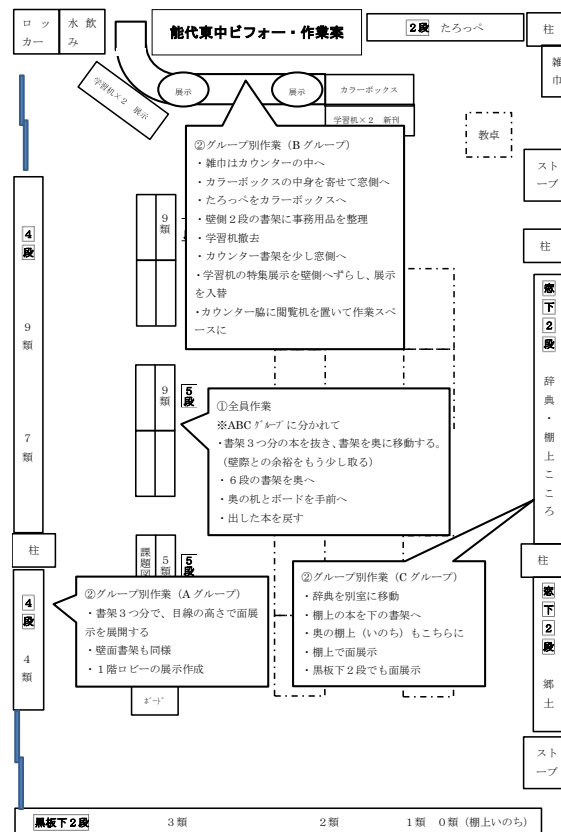
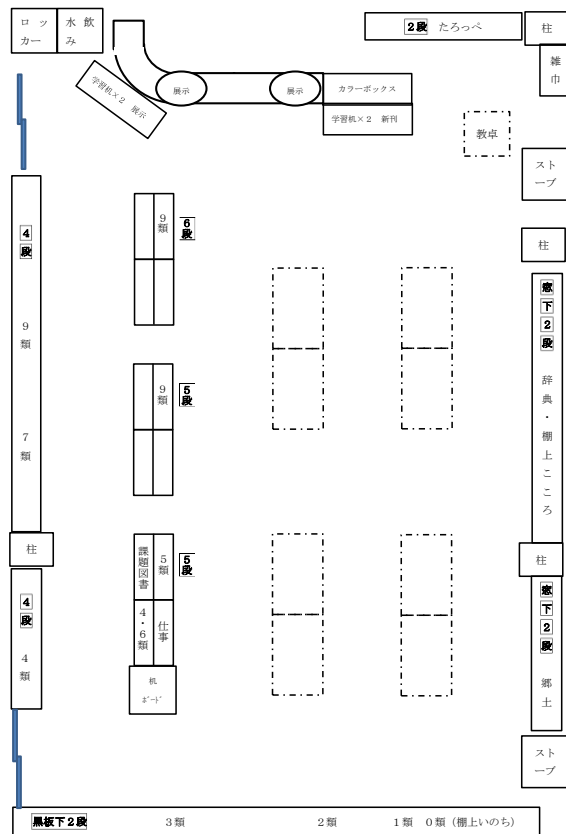
- ・内容

子どもの読書、図書館の現状と課題

(「読書世論調査」、「日本の図書館」等より)

連携の具体策(情報交換→資料提供→技術支援→相互支援)

連携事例の紹介



見取り図

作業案

アフター案

















5 秋田県内の公立図書館・学校図書館の連携

図書委員会活動等との連携	鹿角市、能代市、湯沢市
連絡会・研修会の実施	能代市、由利本荘市、にかほ市、横手市、大仙市
蔵書検索システムの一本化	上小阿仁村、にかほ市、仙北市
子ども司書養成講座	羽後町
児童館図書室と学校図書館の一体運営	東成瀬村





6 成果と課題

● 夢プラン事業による成果

公共図書館	学校図書館
・公共図書館を子どもたちに直接PRできる機会が増えた ・学校図書館の現状をより把握できるようになった ・公共図書館と学校図書館との接点ができたと →連携が容易になった	・職員配置により環境整備が進んだ ・利用が増えた (子ども、教員) ・管理職や他の教員への図書館への関心が高まった ・独自に学校図書館担当職員を配置する自治体が現れた

● 課題

(1) 人材の確保と育成

(2) 資料の整備

(3) 体制づくり

情報交換の機会の増加

図書館・学校教育課・生涯学習課

コーディネーターの存在

授業での活用

終わりに

学校図書館の活性化のために、公共図書館ができること



側面からのバックアップ

(資料提供、研修実施、読書に親しむ機会の提供)

～授業への活用は、先生の腕の見せ所！～

ご清聴ありがとうございました

